

## 八十二銀行が長野銀行と経営統合につき基本合意―八十二銀行の格付への影響は限定的

以下は、株式会社八十二銀行（証券コード：8359）が株式会社長野銀行（証券コード：8521）と経営統合につき基本合意したことについての、株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 八十二銀行（当行）は9月28日、当行と同じく長野県に本店を置く長野銀行と、経営統合についての基本合意書を締結した。23年6月1日を目途に当行を完全親会社、長野銀行を完全子会社とするかたちで経営統合を行い、その約2年後を目処として合併することを基本方針とし、統合の検討が進められる。
- (2) JCRでは、統合に関し今後精査を進めることとなるが、格付は長野銀行との合併を視野に入れたベースで評価することとなろう。22年3月末の連結総資産残高が当行で13.3兆円、長野銀行で1.2兆円であるなど、当行が事業基盤や損益の規模で長野銀行を大きく上回る。統合後の連結ベースの収益性指標や財務内容は当行の現時点のものより悪化する可能性があるが、その程度は両行の規模の違いを踏まえると限定的にとどまるとJCRはみている。フィービジネスや投融資のノウハウ共有や店舗統廃合などの経営効率化の取組みについて注目していく。
- (3) なお、長野銀行の長期発行体格付について、JCRでは本日付で見直し方向をポジティブとし、クレジット・モニターに指定している（ニュースリリース「22-D-0804」参照）。

（担当）炭谷 健志・木谷 道哉

### 【参考】

#### 発行体：株式会社八十二銀行

長期発行体格付：AA 見通し：安定的

#### 発行体：株式会社長野銀行

長期発行体格付：#BBB/ポジティブ

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会が定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル